

## 平成27年度施策評価シート

|       |   |   |           |                |            |              |
|-------|---|---|-----------|----------------|------------|--------------|
| 基本情報  | コード   | 名称  | 担当部署      | コード            | 名称         | 連絡先          |
|       | 政策名等  | 64 地域活動や市民活動が活発なまちづくり   |           | 040100         | 企画振興部総合政策課 | 0595-22-9620 |
|       | 施策  | 6401 協働意識の醸成  | 評価責任者・役職名 | 企画振興部 部長 藤岡 淳次 |            |              |
|       | 再生の視点(何を、どうする)  | <ul style="list-style-type: none"> <li>公共は行政が担うという行政意識からの脱却の契機ととらえ、市(行政)は、企業や市民活動団体等との協働により、柔軟性・専門性・先駆性などにふれることで職員の意識改革を促し、業務の見直しや透明性の向上など行政改革を進めます。</li> <li>市民に対し、自治活動や市民活動への理解を一層進め、自らが地域を構成する主役という意識を啓発し、まちづくりや地域の催事などへの参画を促します。また、住民自治協議会をはじめとした地域組織や市民活動団体、行政が、それぞれの役割を認識し、地域の課題解決に向け主体的に取り組む環境づくりを進めます。</li> </ul> |           |                |            |              |
| 施策の方向 | 市民主体のまちづくりを発展させていくため、市民一人ひとりが、さらに自治活動や市民公益活動等への理解を一層進め、自らが地域を構成する主役ということ意識してまちづくりに参加できる環境をつくります。<br>協働意識を高めるため、行政職員の意識改革を進めるとともに、協働のまちづくりを意識した組織体制を整備します。 |   |           |                |            |              |

| 指標 | 成果指標名                       | 指標の説明                       | 現状値(平成25年度) | 平成26年度                   | 平成27年度 | 平成28年度 |
|----|-----------------------------|-----------------------------|-------------|--------------------------|--------|--------|
|    | ボランティアや市民活動等に参加している市民の割合(%) | 協働意識の醸成から、市民活動に参加している市民の割合。 | 27.4        | 目標<br>28.0<br>実績<br>30.1 | 29.0   | 30.0   |

| 改善・取組方向       | 平成26年度                                      |   | 平成27年度  |  |
|---------------|---|---|---|--|
|               | 前年度の取組内容と残された課題                             | (平成25年度の取組内容と残された課題)<br>地域が主体となって実施する各種催事について、支援を行いました。ただし、各支所においてこれまでの経過等により支援内容が異なっているため、その内容についての検証・検討を行うことや、平成26年度で策定される地区振興計画にどう反映していくか、検討する必要があります。 | (平成26年度の取組内容と残された課題)<br>・協働意識の醸成のため、第2次伊賀市総合計画に基づく地区振興計画を策定しました。策定にあたり各地区において、地区の特性や課題、潜在力などに加え、「地区内の住民自治協議会等が協働して行う取り組み」、「地区内の住民自治協議会等と行政が協働して行う取り組み」の検討など、計画策定初期の段階から協議しました。<br><br>・地区振興計画に記載された事業等の進捗管理について、市民や住民自治協議会と共に進めることとしているが、具体的な進め方や手法等を自治組織や各種団体等への理解を求める必要があります。 | ・地区振興計画の進捗管理手法を自治組織をはじめとした、各種団体等へ説明を行い、実効性のあるものとしていきます。<br><br>・伊賀市公民館建設費補助金の平成27年度要望が、新築3件、増改築5件、バリアフリー改修2件あり、全要望に対応できないため実施地区の優先順位を付けるとともに、制度の見直しを検討します。 |
| 改善ポイントと具体的な取組 | ・協働の環境づくりのため、地区振興計画の策定や伊賀市公民館建設補助事業に取り組みます。 |   |   |  |



## 平成27年度施策評価シート

|       |  |  |           |                |               |              |
|-------|--|--|-----------|----------------|---------------|--------------|
| 基本情報  | コード  | 名称   | 担当部署      | コード            | 名称            | 連絡先          |
|       | 政策名等   | 64 地域活動や市民活動が活発なまちづくり  |           | 040700         | 企画振興部地域づくり推進課 | 0595-22-9639 |
|       | 施策   | 6402 協働によるまちづくりの推進   | 評価責任者・役職名 | 企画振興部 部長 藤岡 淳次 |               |              |
|       | 再生の視点(何を、どうする)   | ・少子高齢化や地域の担い手不足、相互扶助の意識低下、経済の低迷などの社会情勢の変化で、子育て・介護・環境・防犯・防災など地域の課題や市民ニーズの複雑・多様化に対応するため、多様な主体が公共を担う市民主体のまちづくりをめざします。 |           |                |               |              |
| 施策の方向 | 市は各支所の地区別計画に基づき、地域住民が自らの決定と責任のもと、地域の特性に合ったまちづくりが活発に実施できるよう支援を行います。また、地域を支える多様な主体がそれぞれの特性を活かした、協働によるまちづくりの取り組みを広げていきます。 |  |           |                |               |              |

| 指標 | 成果指標名                  | 指標の説明                             | 現状値(平成25年度) | 平成26年度             | 平成27年度 | 平成28年度 |
|----|------------------------|-----------------------------------|-------------|--------------------|--------|--------|
|    | 地域活動支援事業の協働事業ができた件数(件) | 地域を支える多様な主体が課題解決の為にまちづくり活動ができていく。 | 1           | 目標<br>3<br>実績<br>4 | 4      | 5      |

| 改善・取組方向 | 平成26年度          |   | 平成27年度  |   |
|---------|-----------------|---|---|---|
|         | 前年度の取組内容と残された課題 | <p>(平成25年度の取組内容と残された課題)</p> <p>平成25年度から新たな制度として、団体別支援から段階別支援ができました。今後地域を支える多様な主体がそれぞれの特性を活かした、協働によるまちづくりの取り組みを広げる必要があります。パートナーグループの登録の支援を行ってきたが、平成26年度で事業が終了するため、現在登録しているパートナーグループのフォローが必要です。</p> | <p>(平成26年度の取組内容と残された課題)</p> <p>・市民の自主的なまちづくり活動を支援し、個性的で魅力あふれる地域づくりを推進するため、「地域活動支援事業」を実施しました(平成26年度実施事業8件)。今後、事業効果の検証等が必要です。</p> <p>・美し国おこし・三重推進事業については、平成26年度で終了するため、現在登録しているパートナーグループの取扱が課題です。</p> <p>・各地区の特性に合わせた地区振興計画を策定しました。</p> | <p>・平成27年度「地域活動支援事業」の実施と、平成26年度実施事業とあわせた効果等を検証し制度の充実に努めます。</p> <p>・美し国おこし・三重推進事業については、平成26年度で終了しましたが、現在登録しているパートナーグループについては市民活動支援センターが支援を行っていきます。</p> <p>・地区振興計画に位置づけられた地区内の住民自治協議会等の多様な主体が行う事業や、行政が地区等と協働して行う取り組みを支援するため設けた地区振興予算の事業のスムーズな実施及び、計画の進行管理を行います。</p> |



### 平成27年度施策評価シート

|       |   |  |           |                |               |              |
|-------|---|--|-----------|----------------|---------------|--------------|
| 基本情報  | コード   | 名称   | 担当部署      | コード            | 名称            | 連絡先          |
|       | 政策名等  | 64 地域活動や市民活動が活発なまちづくり  |           | 040700         | 企画振興部地域づくり推進課 | 0595-22-9639 |
|       | 施策  | 6403 住民自治協議会の支援体制づくり   | 評価責任者・役職名 | 企画振興部 部長 藤岡 淳次 |               |              |
|       | 再生の視点(何を、どうする)  | ・ 自主自立した住民自治の確立をめざすため、地域による民主的な運営により、地域まちづくり計画に沿った活動や運営が進められ、地域と行政がそれぞれ自立した対等なパートナーとして地域の発展に連携・協力するしきみを整備・充実します。 |           |                |               |              |
| 施策の方向 | 住民自治活動を支援するため、財政支援、横断的な行政組織体制や地域担当職員制度、市民活動支援センターと連携しながら地域自治を推進します。あわせて、市民と市の情報共有や、市民と行政が一体となって生活者の視点で施策の展開を図ります。 |  |           |                |               |              |

| 指標 | 成果指標名            | 指標の説明   | 現状値(平成25年度) | 平成26年度            | 平成27年度 | 平成28年度 |
|----|------------------|---|-------------|-------------------|--------|--------|
|    | 地域まちづくり計画の達成度(%) | 自主自立した住民自治の確立を目指すための地域まちづくり計画に沿った活動や運営が進められている割合。 | —           | 目標 10.0<br>実績 5.3 | 20.0   | 30.0   |

| 改善・取組方向       | 平成26年度  | 平成27年度   |
|---------------|---|--|
|               | 前年度の取組内容と残された課題   | (平成25年度の取組内容と残された課題)<br>伊賀市自治基本条例に基づき、住民自治協議会へ財政支援を行っています。<br>今後、地域包括交付金の見直しを検討する必要があります。  |
| 改善ポイントと具体的な取組 | 住民自治協議会へ財政支援を継続するが、地域包括交付金の二次見直しとして現在の指標の見直しや、狭域有効業務と広域効率業務を洗出し、補助金・委託料を包括交付金に含めるものと、地域で取組める業務のメニュー化を検討します。 | ・地域担当職員制度を構築するため、全職員に住民自治に対する理解を深めさせる取り組みを行います。<br>・地区市民センターの自治センター化については、現段階では3つの運営方法を昨年度末に提案したが、実情を踏まえて内容を精査し、スケジュールも含め、改めて庁内で合意の上、地域へ説明します。<br>・補助金の見直しを進める中で、地域包括交付金の見直しも併せて行います。<br>・地域まちづくり計画の定期的な見直しや、進捗管理を行う包括的な支援体制の整備を検討します。 |



## 平成27年度施策評価シート

|       |   |  |           |                |               |              |
|-------|---|--|-----------|----------------|---------------|--------------|
| 基本情報  | コード   | 名称   | 担当部署      | コード            | 名称            | 連絡先          |
|       | 政策名等  | 64 地域活動や市民活動が活発なまちづくり  |           | 040700         | 企画振興部地域づくり推進課 | 0595-22-9639 |
|       | 施策  | 6404 自治センター化の体制づくり   | 評価責任者・役職名 | 企画振興部 部長 藤岡 淳次 |               |              |
|       | 再生の視点(何を、どうする)  | <ul style="list-style-type: none"> <li>行政の地域窓口として設置している地区市民センターを、住民自治の活動拠点の自治センターとするため、しくみの整備を進めます。</li> <li>老朽化が進んでいる地区市民センターについては、改修等整備を行います。</li> </ul> |           |                |               |              |
| 施策の方向 | 行政の地域窓口として設置している地区市民センターについて、住民自治の活動拠点となる自治センターとして、指定管理者制度の導入をめざします。<br>また、老朽化が進んでいる地区市民センターについては、整備計画を策定し、整備を行います。 |  |           |                |               |              |

| 指標 | 成果指標名                | 指標の説明                      | 現状値(平成25年度) | 平成26年度             | 平成27年度 | 平成28年度 |
|----|----------------------|----------------------------|-------------|--------------------|--------|--------|
|    | 地区市民センターを指定管理した件数(件) | 自主自立した地域が主体となって運営管理を行っている。 | —           | 目標<br>0<br>実績<br>0 | 0      | 0      |

| 改善・取組方向       | 平成26年度          |   | 平成27年度   |   |
|---------------|-----------------|---|--|---|
|               | 前年度の取組内容と残された課題 | (平成25年度の取組内容と残された課題)<br>行政の地域窓口として設置している、地区市民センターの維持管理を行いました。今後、自治センター化を進める上で、老朽化が進んでいる地区市民センターの整備が課題となります。 | (平成26年度の取組内容と残された課題)<br>自治センター化を進めるため「地区市民センターの運営等あり方検討委員会」を設置し、協議したが、理解を得られず方向性を示せていません。平成26年度中に各住民自治協議会ごとに支援体制等を説明し、理解を得られるよう進めています。<br><br>・第3次地区市民センター整備検討委員会を設置し、整備の方向性や方法を検討しています。 | ・自治センター化については、「地区市民センターの運営等あり方検討委員会」を引き続き開催し、職員の地域雇用や業務委託方式か指定管理方式にするのか、また実施時期をいつにするのか等の検討を進めます。<br><br>・自治センター化に伴う支援体制構築のため、地域担当職員制度の構築を目指します。<br><br>・地区市民センターの整備については、公共施設最適化計画と合わせて、第3次地区市民センター整備検討委員会で整備の方向性や方法を決定します。(特に上野商業高校跡地の東部地区市民センターの整備、27年度補正予算を検討) |
| 改善ポイントと具体的な取組 |                 |   |  |   |

